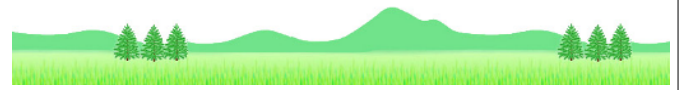


2020年11月 第66号  
 三重県労働組合総連合  
 〒514-0015 三重県津市寿町7-50  
 みえ平和と労働会館  
 TEL 059-223-2615 FAX 059-223-4495  
 http://mieroren.labornet.jp/

# みえ労連

## zenroren

当面の日程  
 ①10/14～ 自治体アンケート実施・回収・集計  
 ②10月下旬～11月初旬  
 「2020秋の自治体キャラバン」  
 30自治体&・15教委と懇談予定



# 新型コロナを克服し、単産と地域労連の連携で未来を切り開こう



大会後初のみえ労連幹事会 10月3日

① 総がかり行動を展開し、全ての組織が、職場・地域で労働組合の見える化を進めて、労働組合の存在をアピールする。2

2. 全労連方針の基調・8本の柱で運動を進める

② 介護労働者を励ます全県を網羅するネットの立ち上げによりみえ労連に対する信頼を高めました。

③ 全労連共済の普及を大いに進める。  
 ④ みえ労連財政の健全化をめざす取り組みを強める。

⑤ 青年、女性、次世代育成を進める。  
 ⑥ みえ労連幹事会の平均年齢が68歳を超えており、単産・単組も高齢化が進んでおり、労働運動に待ったなしの課題となっている。

⑦ 三重の医療・介護をよくする取り組みを強め、組織化を進める。  
 ⑧ 憲法キャラバン、自治体アンケートに基づく自治体懇談を進める。平和憲法に基づき自治行政の在り方を求めていく

1. コロナ禍の中でも創意工夫、地域の奮闘で組織の前進を確信に  
 8月に安倍政権が退陣しました。安倍政権の政治は、国民が犠牲になり、大企業や投資家だけがぼろもうけするものでした。市民と野党共闘は3000万署名を展開し、改憲策動を止め、検察庁法案を阻止する力になりました。

⑨ 1月に新型コロナウイルスの感染者が確認されて以来、私達の生活や働き方が一変しました。直接対話が難しくなるなか、アンケートなど工夫を凝らした取り組みや、コロナによる雇止めや解雇、休業補償の労働相談からの地域ユニオンでの組合組織化が進みました。また、新型コロナウイルスの最新の最新情報で奮闘している医療・介護労働者を励ます全県を網羅するネットの立ち上げによりみえ労連に対する信頼を高めました。

⑩ 9市町に個人加盟のユニオンを立ち上げ、8地域に地域労連を結成し1万人みえ労連建設をめざす。  
 ⑪ 相談体制を強化し、コロナ禍での雇止め・解雇、休業補償などの相談からの組織化を進める。  
 ⑫ 時給1500円の全国一律最賃制度確立の取り組みを強め、賃金の底上げを進める。

⑬ 全国一律最賃制度の取り組みは同一労働同一賃金の闘いであると同時に、地域格差是正の闘いでもあることを学び確信し進めることが大切である。  
 ⑭ 来年は最賃審議会労働者委員の改選期でもあるので候補者を擁立し取り組みを強めることが一層求められる。  
 ⑮ 憲法キャラバン、自治体アンケートに基づく自治体懇談を進める。平和憲法に基づき自治行政の在り方を求めていく

### 大会議案のポイント

29市町に地域ユニオンを、8地域に地域労連を！  
 そして1万人みえ労連を！

みえ労連は第32回定期大会を9月13日に開催する予定で準備してきましたが、新型コロナウイルスの感染が収まらない状況を考慮して、書面での大会となりました。代議員には議案が送付され、9月24日を〆切として書面で賛否を問いました。そして9月25日、選挙管理委員の立会いの下に開票作業が行われました。結果は投票総数42（定数43）、1号議案・2号議案は全員の賛成で承認、役員についても過半数以上の賛成で信任されました。

## みえ労連第32回定期大会開催

### 代議員が書面で多彩な発言（抜粋）

#### 保育士の処遇改善は急務

福保めぐみの木ほいくえん 市川祥子

●新型コロナウイルス感染拡大のため今までの市交渉ができず、いろいろ考えた結果、要望書をぐみの木執行委員会と大鳥保育園代表で提出しにいき、文書で市から返答をいただき、その時お話が少しできるという流れで行うことになりました。

●保育士もコロナ対策でますます疲労感が増しストレスも増大しています。保育士の処遇改善は本当に急務です。今の所、来年度の新規の採用希望もひとりもきていません。新年度も、いままでもおりの保育が続けていけるか不安の毎日を送っています。

#### 夏休みはわずか9日間

みえ教育ネットワーク 鍋矢善史

●新型コロナウイルスの影響で約3ヶ月の間、臨時休校、日程の変更、動画配信やリモート授業、感染症対策に現場は振り回されました。再開した学校では、体育祭や文化祭などの行事が中止、あるいは規模を縮小した形での開催を強いられています。また、3ヶ月の休校期間を取り返すべく、夏季休業期間が大幅に短縮され、最短ではお盆休みを挟んだ9日間という学校もあり、子どもたちの身体的な疲労や精神的なストレスが心配です。

●会計年度任用職員は、年間の勤務日数が制限されたり、一日の勤務時間が短縮されて日額が減少したりするなど、収入が減っています。職種によっても様々な手当が認められ、年収にすると同程度になっていますが、日々の生活費である給与が減るのは問題です。今後、非常勤講師や臨時職員の昇給、待遇改善に努めたいと考えています。

#### つながり楽しめる企画

ひよこ会労組おおばこ 中山健治

●青年連絡会の活動をもっと発展させたい。組合の人たち同士でもっとつながりあい楽しめる企画を実現させたい。

●北勢労連幹事会では少しずつミニ学習会を実施している。「はたらく若者ハンドブック」を使用）つながって楽しいこと、学習、2つの柱で青年連絡会を大きくしていきたい。

#### 女性の参加を 会館敷地の解決を

三重県医労連 丸林育

●みえ労連役員にはやはり女性の参加が少ないです。女性が参加しやすい組合活動にしていくことも、大事なかなと思います。

●会館の左側の土地のことですが、どうするかを早急に検討していただきたいと思っています。

#### みえ労連ニュースの改善を

三重県国公 辻 重美

●今回のコロナ禍で苦しんでいる労働者も多く、各職場でも課題があるはず。それらの意見を把握することを含め、コロナ禍の大会だからこそ、事前に議案を配布し、一般組合員の意見を吸い上げるなどの工夫があった方がよかったです。

●みえ労連新聞は定期発行されている機関紙なのに、一部の役員部数しか届かない。点在する全ての職場に配布しようとする、かなりの労力と予算がかかると思うので、最終原稿ができた時点で電子データによる機関紙配布（提供）も検討して頂けないでしょうか？

#### PCR検査拡充を重点職場から

北勢労連 近藤正人

●北勢労連副議長として4年目、「繋がり」を目標として取組んできましたが、訪問や対面がダメですので今年に限っては活動できていません。しかし、保育園や小学校、障がい者の事業所や病院関係者に、昆虫やメダカを配布することができました。まごころさんや鈴鹿厚生病院、くわのみさん等は今後も後方支援が必要であると思われれます。

●鈴鹿市の70人弱が感染したケースでは①PCR検査拡充を重点職場から順次実施させる。②いつもありがと、これからもよろしくなど、四日市駅や白子、津駅等、横断幕で提唱していく。

私たちの職場も「明日は我が身」と切実な思いです。





2020 秋の自治体 キャラバン

# コロナ対策を重点に 30自治体&教委との懇談スタート

春の憲法キャラバンは、新型コロナウイルスの感染拡大により、やむなく中止となりましたが、その間みえ労連は、①マスク不足の折、感染症指定7病院を直接訪問し院長あてマスク1万枚贈呈 ②全国的に発出された緊急事態宣言後、第2波・第3波を想定した「8医療圏の65歳以上住民アンケート」を実施（1098名回収）するなどの取り組みを行いました。

今回の自治体アンケートでは、

①新型コロナが行政にどのような影響を与えたか ②70年ぶりの労基法改定で公務員職員の働き方改革はどうなったか ③保育士の公私間格差は解消されたか ④また、県内8地域の地域医療・介護の現状はどうなっているか、を把握するものになりました。

また教育アンケートでは、コロナが子どもや教師に与える影響や、それに対する教育委員会への対応を尋ねています。

アンケートを基にした懇談自治体キャラバンが11月初旬から行われます。地域労連中心にだれもが気軽に参加し、地域で働き生活する者の声が当局に届く有意義な懇談となることを期待されます。



## 長年の要求をみんなで実現！

### 全職員で討議して対象8名全員加入 (みえ自治労連菰野現業労組学校給食部会)



10月6日、北勢地域協議会に参加した職場の代表

菰野現業給食部会では、会計年度任用職員の実態調査アンケートを対象の全職員に対して行ったことで、特別休暇等の認識の違いや新しい制度に対する不満があることがわかりました。そこで、未加入者も含む職員全員に「皆で話し合い、皆で動こう！」と呼びかけ、7月11日(土)に組合説明会を開催しました。13名が参加し、北勢分室から労働組合の役割や組合費、自治労連共済の説明を受けました。討議の中で、「全員で一緒にやろう！」と熱意をもって誘いかけ、対象の8名全員が加入を決定しました。

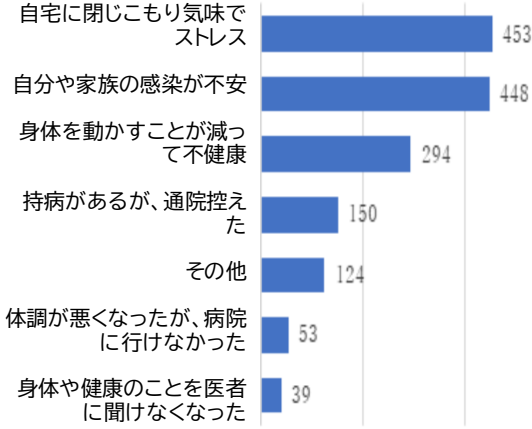
新役員で担当課への申請によって、組合費天引きが実現しました。

8月11日には総務課から会計年度任用職員休暇制度について、公務上の負傷又は疾病、インフルエンザによる休暇を有給として取り扱う旨の連絡が届きました。制度ができる以前からの、何年にもわたる要求が実現しました。

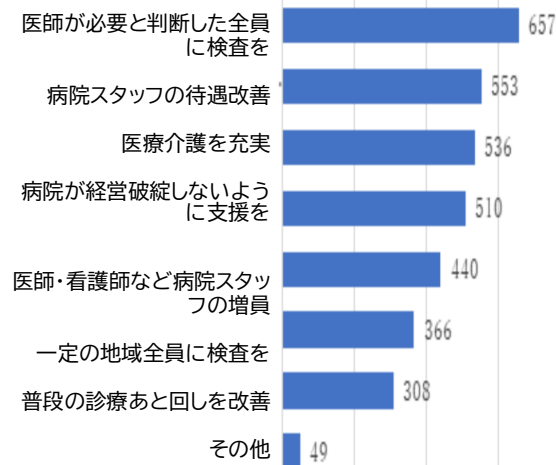
目標を超える1098人から回答、ありがとうございました。

### 1 感染拡大の防止、外出自粛で困ったことや不安は？

主な回答結果



### 4 国・自治体の医療・介護政策や新型コロナ対応での要望は？



65歳以上住民アンケート実施

## 医療・介護ネットの「PCR署名」始まる！

**PCR検査を定期的に**

**新型コロナ感染症に負けない**

署名にご協力ください  
声を出そう！患者さん、子どもたち、そして自分自身のために！

呼びかけ団体：三重の医療・介護をよくするネットワーク  
三重医労連・三厚労・みえ自治労連・みえ労連  
協賛・共同団体：三重県保育士協議会、三重県学童保育連絡協議会、きょうさん三重県支部

三重の医療・介護をよくするネットワーク（三重医労連・三厚労・みえ自治労連・みえ労連など構成）は、PCR検査の拡充を三重県知事に要請する署名活動を開始しました。要請項目は以下の3点です。

1. 感染者が判明した場合、感染震源地を明確にして、その地域の住民、事業所の関係者に的確にPCR検査をおこなう体制をつくること。
2. 医療機関、介護・福祉施設、保育園・学校・学童保育所など、集団感染によるリスクの高い施設の職員への定期的なPCR検査を実施する体制を整備すること。
3. 県民の相談に応えられるよう保健所の機能と体制を充実させること。

新型コロナウイルスの感染が再び広がる事態に、多くの県民が不安を募らせています。県民の声を集め、県の施策に反映させていくことが重要です。労働組合の連帯で署名運動を成功させましょう。

## 新型コロナウイルス感染症講演会 ~正しく恐れ、正しく対応しよう~

国立病院機構三重病院 谷口清州先生

11月14日(土)13:30~

河芸公民館大ホール 定員 先着200名

主催;三重の地域医療・介護をよくするネットワーク (三厚労・みえ自治労連・三重医労連ほか)

### 【大会で新しく選出された役員】

議長	臼井照男	国公労連	幹事	辻井良和	年金者組合	幹事	大藪 寛	建交労
副議長	中川隆生	松阪労連	幹事	加藤 司	桑員労連	幹事	神部康生	国公労連
副議長	芳野 孝	北勢労連	幹事	西岡 悟	南勢労連	幹事	亀嶋光広	生協労連
副議長	向井正美	鈴亀労連	幹事	大塚偉介	伊賀名張ユニオン	会計監査	加藤友明	年金者組合
副議長	新家忠文	自治労連	幹事	駒田良次	教育ネット	会計監査	一尾和洋	生協労連
副議長	木村順子	医労連	幹事	長谷川隆広	自治労連			
事務局長	高岡秀基	青年連絡会	幹事	伊藤寛修	北勢労連			

組合員のみなさんと力を合わせてがんばります！

● 労働相談は相談者にとって最後とも言える取り組みです。相談員は1件1件を大事にしながらも早期解決に向けて取り組みます。労働問題ではない生活相談などは弁護士や他の組織に依頼することも大切と考える。

「もちは餅屋」で手早く進めてくれると思う。みえ労連として内容別にどこが支援してくれるか一覧表を作ってください。

### 労働相談と生活相談 中勢地域労組 伊藤由利子

● 財政は一人ひとりというより単産でみえ労連をどうさせるかを議論し、少なくとも7割の人員を納入しなければ運営できない。専従職員をなくすと運動していけない。

● 今後は事務所の改修? 建替えにそなえるためにも財政支援を。

● 私は平成10年以來、今日まで自治体の非正規職員として通算23年働いている。今年度から移行した会計年度任用職員として、あと3〜4年任用が継続されたとして、それが一応現役の労働者生活に区切りをつけようと思う。

● しかしノルマまで課されて働いてきたのに非正規であり、15分だけ正規より勤務時間の少ないパートだから、退職金或いはそれに相応するものはゼロだというのは、あまりに差別待遇ではないか。

私は退職時に退職金、又は100万円減額に対する保証金のいずれかを市当局に要求し、拒否すれば裁判に訴えるつもりだ。

パートの退職金ゼロはあまりにも不当な差別待遇

代議員の発言(1面の続き)

南勢ユニオン S